

たのしく



リサイクル活動センターの  
ここがステキ!!  
環境にやさしい  
事業 その1

## 家具のリユース 事業

平成 16 年度から新宿リサイクル活動センターが始めた家具リユース事業は、平成 22 年度から西早稲田リサイクル活動センターで行っています。区内の家庭で不用になった家具を無料で回収し、清掃と簡単な修理をして、手ごろな値段で販売しています。

使わなくなったけれど粗大ごみにするにはもったいない。そんな家具の引取り依頼を受け、下見と回収のためお部屋まで訪問します。家具を拝見し再利用できるものだけを引き取ります。お問合せから下見と回収までに 1 か月程度かかります（12月末現在）。

### 現場で使っている優れモノ/工具

●除菌弱アルカリ性の洗浄剤 家庭でも一般的に使われる洗剤を使用しています。汚れのひどい家具では清掃に 1 本（400ml）以上使うこともあります。長年の汚れを浮かせながら拭き取り、隅々まできれいにします。2 度拭き無しのものが便利です。素材（MDF など）や塗装の種類によっては使えないものもあります。



●インパクトドライバー 回転と打撃の二つを組み合わせてネジを締めることができる優秀な電動工具です。

●電動サンダー 無垢材表面のキズを削り取るために使います。センターではジェルニスまたはオイルで仕上げることが多いです。



- ・家具に水気は大敵です。湿気は避け、乾拭きをしましょう。
- ・組み立てタイプの家具は、ネジなどもしっかりと固定しましょう。ゆるみ・ゆがみは強度を損ねます。
- ・家具を優しく長く使うことは、限りある資源を大切にし、ごみを増やさない工夫な活動です。
- ・西早稲田リサイクル活動センターでは、簡単な家具の修理体験ができる「家具長持ち講座」を毎年開催していますので、ぜひご参加ください。

### 家具担当者からのメッセージ

#### 【目次】

- 2p 委託販売のお店  
『もいちど俱楽部』
- 3p イベント報告
- 4・5p リサイクル講座・環境学習
- 6p 「食品ロス」を減らしましょう！
- 7p 新宿環境リサイクル活動の会  
です！
- 8p インフォメーション



展示販売フロア

### 西早稲田リサイクル活動センター

〒169-0051 新宿区西早稲田 3-19-5  
(戸塚エコ市場)

Tel (5272) 5374 Fax (5272) 5384

回収後はまず家具の種類、素材、塗装、キズや部品の状態など様々な要素を確認します。素材が木材の場合は無垢材、集成材、MDF（木質繊維の成型板）などがあり、また塗装の種類もウレタンやニスなどがあります。家具担当職員は経験と知識を元に適切な再生手段を選択し、丁寧な清掃と修理を施し、不用になった家具を蘇らせていきます。

平成 30 年度は、再生できなかったものも含め、約 14 トンの家具を回収しました。



回収時のいすは皮籠の座面が破れ、木部の塗装もはげていました。破れた座面をはずして清掃し、木部を塗装してから、座合板を作り、ウレタンと人工レザーシートを張りました。

## 委託販売のお店『もいちど俱楽部』

持続可能な循環型社会をつくるために  
わたしたちにできること

「もいちど俱楽部」では、ご家庭で不用となった衣類や日用品をお預かりし、展示販売しています。お預かりする際も点検を実施し、安心してお買い物していただけるお店を心がけています。



もいちど俱楽部店内の掲示板（右側にアンケート）



もいちど俱楽部店内  
(明るく広々とした店内で、お買い物を楽しんでいただけます)

「もいちど俱楽部」では、11月にアンケートを実施しました。  
(11/15~26、10日間、278名回答)  
1階店内の掲示板、2階廊下にアンケート結果を掲示しています。

ご協力、ありがとうございました！

した。ほとんどの方が、ある程度の質の良さを基準に出品・購入されていることが分かりました。

状態も様々で多種多様な出品物一つひとつに対して、お預かりできるかできないかの判断に苦慮することもありますが、「出品者」「購入者」両者の立場に寄り添って預かり時の点検を行っています。

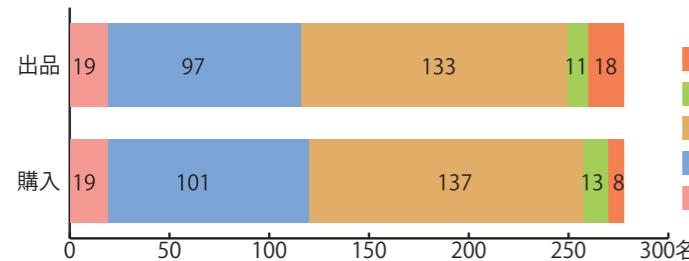
「お店に来るのが楽しみ」「出品する時も購入する時もいつも気持ちよく利用できる」「安価で良いものが見つかるのがとても嬉しい」「物があふれる中でとても良い取り組み」「ずっと続けてほしい」など『もいちど俱楽部』への応援メッセージもいただいております。

今後も、出品される方にも購入される方にも安心してご利用いただける『もいちど俱楽部』でありたいと思います。

現在の基準より厳しい「未使用品に近い美品」や「未使用品」を基準にしている方も、出品・購入共約4割で

### 『もいちど俱楽部』に出品する時、購入する時の品質基準

回答者数 278名



◆ 委託販売のお店『もいちど俱楽部』  
・新宿リサイクル活動センター1階  
・営業時間：午前10時～午後4時  
(木曜は正午まで)  
・休館日：月曜日（ただし月曜日が休日の場合は開館、直後の平日が振替休館）

## 第7回アトムフェスタ開催 令和元年11月3日(日)

新宿リサイクル活動センターと高田馬場福祉作業所による合同イベント「第7回アトムフェスタ」を開催しました。当日は穏やかな天候に恵まれ、約780人の来場がありました。

1階から4階まで施設全体を使ったおまつりは和気あいあいとした雰囲気の中、大人から子どもまで皆様はそれぞれのブースでリサイクル工作やクイズなど笑顔で体験をされていました。イベントステージでは、



新宿生まれのエコ染色体験コーナー



模擬店の食事を屋外でも楽しめます



手作り作品が賞品の「じゃんけん大会」

## 夏休みミニまつり2019 令和元年8月19日(日)

「夏休みミニまつり」も3回目となりました。地域の子どもも向けてイベントを行い、3R及びリサイクル活動センターを身近に感じてもらうことが目的で、約110人の来場がありました。午後2時～4時という短い時間ですが、ポップコーン配布・リサイクル工作・ゲーム・紙しばい・ヨーヨー釣り・おもちゃで遊ぼう！等のコーナーで遊ぶことができます。



プラレールはいつも人気者



ピンボールゲームでリサイクルの勉強



リサイクルの紙しばいに集中する子どもたち

令和2年3月1日に開催を予定していました「第20回こどもまつり」は新型コロナウィルス感染拡大防止のため、中止になりました。

## リサイクル活動センターでは毎年イベントを開催しています！

### ◆新宿リサイクル活動センター

- ※・アトムフェスタ（11月上旬）
- ※・こどもまつり（3月上旬）
- ・夏休みミニまつり（8月下旬）

### ◆西早稲田リサイクル活動センター

- ※・西早稲田リサイクルまつり（6月上旬）

※印のイベントは、各団体・企業によるリサイクル工作ブースや景品がもらえる館内スタンプラリーなど、大人から子どもまで楽しめる内容です。

その他、新宿区内の各地域で開催されるイベントやお祭りにセンター職員が「リサイクル工作」でブース出展しています。（例：大久保地域センターまつり、新宿エコライフまつり、ふれあいフェスタ、まちの先生見本市！等）

# リサイクル講座

## リサイクル講座・工作

### ■ステンシル講座

7月27日、シルバー人材センターの手芸チームの方に講師を依頼し『ステンシル講座』を開催しました。ステンシルとは「型をつかって文字やイラストのシルエットをプリントする」型染めです。

シミ等がついて着なくなってしまったTシャツやブラウスなどでも花や蝶などの型でステンシルを施すとおしゃれな衣類に生まれ変わり、また着られるようになります。

天然素材が50パーセント以上ならば、染料は布に定着し洗濯しても落ちる事はありません。色々な型紙から気に入ったものを選び、染料をスポンジにつけ少しづつ色を重ねます。型紙やスポンジの使い方など、講師が丁寧にサポートをし、初心者の方でも安心して作業ができ素敵な作品が出来上がりました。

「気に入っていたので、捨てるにはちょっと」と思うものがあればステンシルで素敵にリメイクをしてみませんか？ 衣類の寿命をのばせます。

### ■古布を使ってミニミニポーチ作り

2月21日（金）きれっこの方に講師を依頼し、『古布を使ってミニミニポーチ作り』を開催しました。

家で眠っている古い布や祖父母が着ていた着物などもう使わないから捨ててしまう布を再利用しました。古布などはきれっこの方に用意していただきました。表地だけでなく裏地にも着物の古布を使い、チャックを開けると粋な裏地が

ちらりと見える、古風でおしゃれなポーチが出来上がりました。

手縫いでの作業ですが、講師の丁寧なサポート付き、小さいポーチなので皆さんが時間内に作成できました。

参加者の皆様から「基本がわかったので、サイズを変えて作ってみたい」「縫い方が色々あって参考になりました」「とても楽しく作成することができました」などの感想を頂きました。今後も色々な物を作成する予定です。是非ご参加ください。



色豆いのファスナーがおしゃれ感アップ

### 〈イベント会場で〉 ■リング型紙飛行機作り

『ふれあいフェスタ』（10月20日 戸山公園）などのイベントで、リング型紙飛行機作りを行いました。

裏面が白紙のチラシや古紙を使いリング型紙飛行機を作ります。折り紙の要領で紙を折り、色々なイラストを描いてからリング状に形作ります。飛ばし方には少しコツがありますが、要領をつかめば遠くまでよく飛びます。



シンプルな形です



カラーペンを使って、お絵描きに熱中

新宿区内の学校や団体等の3R活動支援としてリサイクル講座（手芸や工作）や3R環境講座を開催しました。



講座風景



1つの型で何色か使って染めるとゴージャスな絵柄になります。

### ■古布を使ってミニミニポーチ作り

2月21日（金）きれっこの方に講師を依頼し、『古布を使ってミニミニポーチ作り』を開催しました。

家で眠っている古い布や祖父母が着ていた着物などもう使わないから捨ててしまう布を再利用しました。古布などはきれっこの方に用意していただきました。表地だけでなく裏地にも着物の古布を使い、チャックを開けると粋な裏地が

ちらりと見える、古風でおしゃれなポーチが出来上がりました。

手縫いでの作業ですが、講師の丁寧なサポート付き、小さいポーチなので皆さんが時間内に作成できました。

参加者の皆様から「基本がわかったので、サイズを変えて作ってみたい」「縫い方が色々あって参考になりました」「とても楽しく作成することができました」などの感想を頂きました。今後も色々な物を作成する予定です。是非ご参加ください。



まち針で押さえながら、縫っていきます

### 〈イベント会場で〉 ■吹きゴマ作り

『ふれあいフェスタ』（10月20日 戸山公園）などのイベントで、リング型紙飛行機作りを行いました。

裏面が白紙のチラシや古紙を使いリング型紙飛行機を作ります。折り紙の要領で紙を折り、色々なイラストを描いてからリング状に形作ります。飛ばし方には少しコツがありますが、要領をつかめば遠くまでよく飛びます。

### 〈イベント会場で〉 ■吹きゴマ作り

『くらしを守る消費生活展』（1月18日 新宿駅西口イベント広場）、『まちの先生見本市』（1月25日 富久小学校）のイベントで吹きゴマを作りました。

紙パックの側面と底を使い、開いた部分を羽になるように折り曲げ、中心に向かって息を吹きかけると、クリクリと回ります。内側に色々なイラストを描くと、それぞれ雰囲気の違った模様になり、個性が出せます。



回転させると、どんなふうに見えるかな？

### ■ペットボトルで「しゃかたん」を作って音楽で遊ぼう

12月4日に『ペットボトルで「しゃかたん」を作って音楽で遊ぼう』の講座を行いました。講師はNPO法人サウンドクリエイターの皆様です。普段はプロとして活躍中ですが、この日は新宿リサイクル活動センターに登場していただきました。



ペットボトルにビーミー豆を入れた「しゃかたん」

まずペットボトルを使ってリズム楽器「しゃかたん」を作り、それからプロの演奏に合わせて皆で音楽を奏でます。最初は控えめだった参加者もだんだんと調子が上がって音楽にのってきました。みんな楽しそうな顔をしていました。

途中で休憩がてら「プラスチックごみ」「食品ロス」の資料を見ながら環境課題について考えました。参加人数は少數ながら内容の濃い楽しい講座となりました。次回はもっと大勢の方を集めて「しゃかたん」を響かせようと思います。



講座風景

### ■わくわく書育ランド2020 書初め会

1月5日に一般社団法人人工再生紙振興会との協働講座『わくわく書育ランド2020 書初め会』を行いました。この講座も3回目となり、毎年参加いただき、楽しみにしている方も増えてきています。まず講師の和田華仙先生から「使用済み半紙のリサイクル」についての説明をいただきました。半紙のリサイクルはメーカーの製造ラインの負担が非常に大きく嫌がられることが多いのですが、それでもその意義に賛同し実現されている事には素直に頭が下がる思いです。そして書初めですが、各人が好きな文字を書きます。



緩急つけて全体で運筆される様子を、息を止めて見守りました

和田先生のアドバイスは非常に丁寧で、受講者の中には改めて筆を持つことの楽しさを思い出した方もいました。また今回は親子連れが多く、小学生も真剣ですが、お父さんもとても真剣だったのが印象的でした。恒例の和田先生による書道パフォーマンス、今年は約220×180cmの一枚紙の和紙に大筆で「初春庚子」の文字を書いていただきました。その迫力にはいっとうの磨きがかかり、参加者一同から驚嘆の声が。和田先生はボスニア・ヘルツェゴビナと書道を通して親善を深めており、同大使館からも熱烈な支持を得ています。クリスマス装飾と先生の書のコラボは非常に魅力的です。書道とリサイクルを印象づける楽しいひとときとなりました。

※ 書道紙リサイクルについては『たのしくリサイクル Vol.41』で紹介しています。

リサイクル講座の募集案内は新宿区発行『広報新宿』とリサイクル活動センター発行『講座・講習会』に掲載され、往復はがきでの申し込みが必要です。新宿区在住・在勤・在学の方が対象です。

イベント会場で行うリサイクル工作の内容は、リサイクル活動センター発行『講座・講習会』に掲載されます。事前の参加申し込みは不要で、当日イベント会場で、参加の受付をします。

### 3R・環境学習



新宿リサイクル活動センターでは、3R関係の環境学習を提供しています。子ども、青少年、大人向け、また新宿区にお住いの外国人の方対象（通訳はありません）に、新宿区での資源・ごみのについての状況や、資源・ごみの分け方・出し方など基本的な知識と実践方法を伝える内容となっています。

新宿区では一人当たり1日に出すごみ量を、令和元年度現在560gを令和9年度までに484gにすることを目標としています。

のために私たち区民は3R（Reduceごみの発生を減らす、Reuseくりかえし使う、Recycle再資源化する）を積極的に推進することが求められています。特に「Reduceごみの発生を減らす」ことが最重要課題で、地球規模の環境汚染や資源浪費の問題も、私たち自身が当事者です。

子どもも大人も、新しく新宿区で生活はじめられた方も、みんなで区のルールにのつって3Rを推進していきたいですね。

電話：5330-5374 フックス：5330-5371

## ■「食品ロス」を減らしましょ！

日本では、年間 2,777 万トンの食品廃棄物が出されています。このうち、食べられるのに廃棄される食品を「食品ロス」といい、規模は 621 万トンと試算されており、国連による世界全体の食料援助量の約 2 倍もあります。この量は国民 1 人 1 日当たりおおよそ茶碗 1 杯分（約 134 g）のご飯の量に相当します（※1）。

世界の飢餓人口の増加は続いている、2017 年には 8 億 2100 万人が飢えに苦しんでいるという報告もあります（※2）。2030 年までに飢餓をなくす（ゼロハン

ガ））ことが持続可能な開発目標（SDGs）の中でもうたわれています。

新宿区では平成 30 年 4 月より「食品ロス削減協力店登録制度」を始め、食品ロス削減に取り組む飲食提供店等を登録し、各店舗等の取り組み内容を区公式ホームページ等で紹介しています。

食べ物を大切にするために、ご家庭でできことがあります。チェックポイントをご紹介します。

※1 新宿区広報誌「すべてないで No.71」平成 30 年 3/15 発行  
※2 2018 年版「世界の食料安全保障と栄養の現状」

### 家庭ができる 食品ロス削減のポイント

- 食べ切れる量を購入しましょう。  
**買い物時のチェック**
- 事前に冷蔵庫や収納庫を確認しておきましょう。（家庭にある食材をメモ書きや、携帯電話などで撮影してムダな買い物を減らしましょう）

- 消費期限のあるものは、早めに調理しましょう。（期限切れで廃棄しないようにしましょう）  
**調理時のチェック**
- 食べ切れる量を作りましょう。
- 大根等の皮や葉の食べられる野菜等は、工夫して食べましょう。食べることのできない物は皮を薄く剥ぐなどして、ごみとなる部分を減らしましょう。

- 小盛りにしてもううなど、食べ切るようにしましょう。  
**外食時のチェック**
- 食べ切れなかった場合は、お店に確認のうえ自己責任で持ち帰りましょう。
- 30・10 運動を実践しましょう。（30・10 運動とは宴会等の際に、開始後 30 分と終了前 10 分は、自席で料理を楽しんで、残さないようにすることです）

### 賞味期限と消費期限の違いをご存知ですか？

賞味期限は、適切な保管方法により「おいしく食べられる期限」です。期限をすぎてもすぐに食べられなくなる訳ではありません。過ぎた食品は、見た目や臭い等で判断してください。



消費期限は、適切な保管方法により「安全に食べられる期限」です。期限内に食べるようしてください。

## フードライフ

リサイクル活動センターではご家庭であまっている食品を集めています。使い切れない食品をお持ちください。  
大切な食品を、無駄にするのはもったいない！！

毎月第 4 曜日

### ◆お米（白米）・パスタ

- ◆缶詰（肉、魚、野菜、果物など）
- ◆インスタント・レトルト食品（冷凍・冷蔵食品は除く）
- ◆調味料（食用油、醤油、味噌、砂糖など）
- ◆嗜好品（菓子、インスタントコーヒー、お茶など）
- ◆乾物（乾麺、海藻など）
- ◆飲料（アルコール類は除く）
- ◆乳幼児食品（粉ミルク、ベビーフード、離乳食など）
- ◆健康食品（栄養補助食品、サプリメントなど）

集まった食品は福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付し食事に不自由している方々への支援になります。

### 新宿リサイクル活動センター

受付時間：午前9時～午後5時  
受付場所：2階事務受付

〒169-0075 新宿区高田馬場 4-10-2  
Tel 5330-5374 Fax 5330-5371

### 西早稲田リサイクル活動センター

受付時間：午前 10 時～午後 3 時  
受付場所：1階事務受付

〒169-0051 新宿区西早稲田 3-19-5  
Tel 5272-5374 Fax 5272-5384



## 環境リサイクル講座

### 新宿環境リサイクル活動の会です！

楽しくてためになる生活の知恵をお伝えする環境講座を、センターと共に協働開催しています。  
講師はみんな新宿区民です。



Kinugawa

### 講座・講習会 4月から9月までの予定

4月 17日(金)	新聞紙からペパバッグ作り	午後B
23日(木)	スーパーかごに入るエコバッグ作り	午後B
5月 19日(火)	バスタオルからぞうり作り①	終日
28日(木)	どうなるレジ袋、かんたんランチバッグ作り	午後B
6月 19日(金)	古布から夏のリバーシブル帽子作り	終日
27日(土)	古布から夏のブラウス作り	終日
7月 17日(金)	傘の布からナップザック作り	午後B
21日(火)	古布からアームカバーとシュシュ作り+打ち水	午後B
9月 17日(木)	古布からおしゃれエプロンドレス作り	終日
25日(金)	古布からリバーシブルベスト作り	終日

講座の申し込みは「広報新宿」をご覧ください

午前	…10～12時
午後A	…13～15時
午後B	…13～16時
終日	…10～16時



### 天ぷら油を燃料に変えている(株)ユーズを訪問！

廃食油は排水口へ流すと地球の水を汚してしまいますが、実は車を動かす燃料になります。この燃料は、大気汚染の原因となる硫黄酸化物がゼロで、呼吸器官障害の原因といわれる黒煙は軽油の半分以下！ 燃費と価格は軽油と変わりません。

そんな素晴らしいエネルギーを作っているのが墨田区の株式会社ユーズ。先日、活動の会のメンバーで訪問してきました。東京地域で使われた家庭や事業者の天ぷら油を回収し、燃料などへの再資源化を行っています。新宿リサイクル活動センターも、ここへ届ける廃食油を回収しているのは皆さんもご存

知の通りです（p.8 参照）。この取り組みを、講座としても見学できるよう、計画中です。お楽しみに！

（実施する場合は『広報新宿』に掲載します）



ペットボトル等割れない容器に入れられた廃食油を回収します

様々な処理をする機械が並んでいます

## ◆ 委託販売のお店 もいちど俱楽部

新

賢く♪楽しく♪リユースしましょう♪  
もいちど俱楽部では、ご家庭で不用となった  
衣類や日用品をお預かりし、展示販売しています

場 所:新宿リサイクル活動センター1階  
営業時間:午前10時~午後4時(木曜は正午まで)  
休 館 日:月曜日(ただし月曜日が休日の場合は開館、  
直後の平日が振替休館)



★購入は誰でもOK!

- ★出品するには出品者登録と予約が必要です。出品者登録は、新宿区在住・在勤・在学の18歳以上の方ができ、登録をするには本人確認書類と、区外の方は在勤証明書、学生証も必要です。
- ★お一人につき1回あたり15点まで出品できます。(出品料:1回100円)
- ★予約時にご来所いただき、お値付けなど出品作業をしていただきます。
- ★出品物は約3週間展示します。(精算時に精算金と返品物をお渡しします)

## ◆ 廃食油の回収 新 西

使い終わった天ぷら油など、廃食油を回収しています。油を冷ましペットボトルに入れて、しっかり蓋をしてお持ち下さい。(賞味期限切れの食用油も回収します)

※ご家庭から出た油に限ります。  
※食用以外のものは絶対に入れない

で下さい。  
※ペットボトルでの回収に限ります。  
(未開封の缶の油はそのままお持ちください)



【回収場所】各事務窓口

## ◆ 小型電子機器の回収 新 西

ご家庭で使わなくなった小型電子機器を回収しています。



電池、バッテリーは外してください。  
また個人情報は記憶媒体を外すか、消去してください。回収した小型電子機器等は返却できません。

【回収品目】①携帯電話 ②デジタルカメラ ③ポータブルビデオカメラ ④携帯音楽プレーヤー ⑤携帯ゲーム機 ⑥電子辞書 ⑦ポータブルカーナビ ⑧電卓 ⑨リモコン、ACアダプター、ケーブル等附属品  
【回収場所】各事務窓口

## ◆ 資源回収ステーション 新 西

びん、缶、ペットボトル、ペットボトルキャップ、飲料用紙パック、白色トレイ、アルミ付紙パック、乾電池、インクカートリッジの回収ボックスがあります。資源の分別回収にご協力ください。きちんと分けて資源回収に出しましょう。限りある資源を大切に。

【設置場所】各センター入口付近



## ◆ 家具のリユース事業 西

場 所:西早稲田リサイクル活動センター

住所 西早稲田3-19-5 (戸塚工コ市場)

電話 (5272) 5374 ファックス (5272) 5384

営業時間:午前10時~午後5時

休 館 日:月曜日(ただし月曜日が休日の場合は開館、  
直後の平日が振替休館)

### リユース家具の展示販売

- 展示中の家具を購入できます。
- 新宿区内と近隣4区(豊島・中野・渋谷・文京)は有料で配送します。
- ホームページで展示品のリストを見ることができます。
- ・西早稲田リサイクル活動センターのホームページ  
トップページ左上「家具展示一覧」から写真付商品一覧

※本誌 p.1 で紹介

### 不用になった家具の引取り

○電話または直接窓口でお申込みください。引取りは無料で、新宿区内のご家庭に限ります。家具の種類、大きさ、状態などにより引き取れないものもあります。(介護用家具、大型家具、マットレス付ベッド、修理不能な傷みがあるもの、部品が不足しているもの等は引き取れません)

○下見兼引取りの日時を決め、担当者がお伺いします。家具を拝見し、引き取りをお断りする場合もあります。

が見られます。

- ・ジモティー(<http://jimty.jp/>) 不用品を譲り合うための地元の掲示板)のサイトで「西早稲田リサイクル」で検索すると家具の一覧が見られます。

